6－（8－ペンタデセニル）サリチル酸　$C_{22}H_{34}O_3$

含量　80％以上

定量法　6－（8，11－ペンタデカジエニル）サリチル酸の定量法を準用する。

ホウ酸～レゾルシン　（略）

⑶～⑼　（略）

8　各飼料添加物の成分規格及び製造の方法等の基準

⑴～㊳　（略）

㊴　カシューナッツ殻液

ア　製造用原体

(ｱ)　成分規格

含量　本品は、定量するとき、アナカルド酸（6－（8，11－ペンタデカジエニル）サリチル酸、6－（8，11，14－ペンタデカトリエニル）サリチル酸及び6－（8－ペンタデセニル）サリチル酸の総和）を59％以上含む。

物理的・化学的性質　本品は、茶色～黒褐色の粘性の油液である。

確認試験　定量法により調製した試料溶液及び標準液5μLにつき、定量法の操作条件で液体クロマトグラフ法により試験を行うとき、試料溶液及び標準液から得た6－（8，11－ペンタデカジエニル）サリチル酸、6－（8，11，14－ペンタデカトリエニル）サリチル酸及び6－（8－ペンタデセニル）サリチル酸の各成分のピークにかかる保持時間は一致する。

純度試験

①　鉛　本品2.5ｇ（2.45～2.54ｇ）を量り、鉛試験法（原子吸光光度法第１法）により鉛の試験を行うとき、その量は４μg／ｇ以下でなければならない。

②　ヒ素　本品0.5ｇ（0.45～0.54ｇ）を量り、ヒ素試験法第３法により試料溶液を調製し、装置Ａを用いる方法によりヒ素の試験を行うとき、吸収液の色は、標準色より濃くてはならない（４μg／ｇ以下）。

水分　10％以下（直接滴定）

定量法　本品約0.15ｇを0.001ｇの桁まで量り、その数値を記録し、遠心沈殿管に入れ、全量ピペットを用いて酢酸エチル10mLを加えて溶かし、１分間激しく撹拌する。その後、30分間静置し、上澄液をメンブランフィルター（0.45μm）を用いてろ過し、ろ液２mLを全量ピペットを用いて量り、20mLの全量フラスコに入れ、標線まで酢酸エチルを加えて試料溶液とする。この溶液５μLにつき、次の条件で液体クロマトグラフ法により試験を行う。得られたクロマトグラムから6－（8，11－ペンタデカジエニル）サリチル酸、6－（8，11，14－ペンタデカトリエニル）サリチル酸及び6－（8－ペンタデセニル）サリチル酸の各ピーク面積を測定し、別に求める検量線によりそれぞれの濃度を求め、次式により含量を算出する。

$S_1 = C_1 \times (f_1 / 100) \times 0.01 / W$

$S_2 = C_2 \times (f_2 / 100) \times 0.01 / W$

$S_3 = C_3 \times (f_3 / 100) \times 0.01 / W$

アナカルド酸の含量（％）$= S_1 + S_2 + S_3$

S_1：6－（8，11－ペンタデカジエニル）サリチル酸の含量（％）

S_2：6－（8，11，14－ペンタデカトリエニル）サリチル酸の含量（％）

S_3：6－（8－ペンタデセニル）サリチル酸の含量（％）

C_1：検量線から求めた試料中の6－（8，11－ペンタデカジエニル）サリチル酸の濃度（μg／mL）

（新設）

ホウ酸～レゾルシン　（略）

⑶～⑼　（略）

8　各飼料添加物の成分規格及び製造の方法等の基準

⑴～㊳　（略）

（新設）